



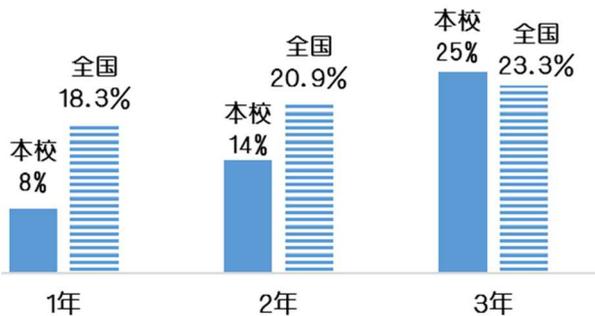
歯科健診の結果です！！

各学年を比べてみました！！

C (むし歯がある者) ■本校 ■全国

CO (むし歯になりそうな歯がある者)

■ CO保有者 ■ なし



むし歯の保有者は全国平均と比べて低いです。学年が上がるたび増えています。CO保有者は2年生が1番多い結果になりました。特にCやCO、磨き残しが多かったところは、奥歯や前歯の裏です。磨きにくいところですが丁寧に磨きましょう。先日、歯科健診の結果を配布しました。Cがある人は早めに受診し、治療を済ませておきましょう。

「むし歯はなぜ起こる?! 6480作戦」

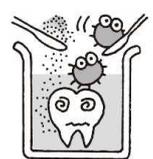
問題1! これは何でしょう?



～ 答え ～
これは、歯垢が
いっぱいついた
歯です。

問題2! この中で、むし歯になるのはどれでしょう?

- ① 歯+ミュータンス菌 ② 歯+砂糖 ③ 歯+砂糖+ミュータンス菌



〇●〇 答えと解説 〇●

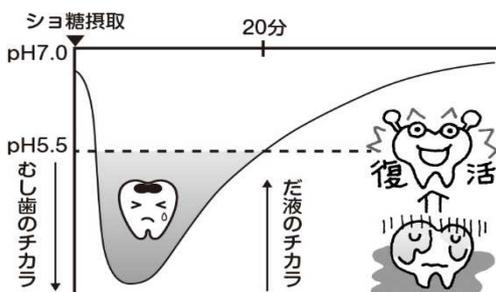
③ 歯+砂糖+ミュータンス菌

ミュータンス菌は砂糖をエサにしてネバネバした物質を作り出します。ネバネバしているので、たくさんのミュータンス菌が固まって歯にくっつきます。これが歯垢です。

歯垢から酸が出て、人のからだで一番固いとされている歯を少しずつ溶かしてしまいます。これがむし歯の原因です。酸を出している時、歯垢は酸性です。この歯垢を中性に戻す役割が唾液です。寝ている間は、唾液はあまり出ません。そのため、しっかり歯垢をかき出す寝る前の歯磨きが大切です。



グラフを見てみよう これは砂糖水を飲んだ後直後の歯垢のPHです。



歯はPH5.5以下で溶け始めます。約20分間溶け続け、元の中性に戻るには1時間かかります。

だらだらと甘い物を食べるたり、食後の歯磨きを怠ると酸性の状態が続き、むし歯のリスクが高くなります。

食後、寝る前に歯磨きをする習慣をつけてください。

